



静岡市 いきもの 散策マップ

日本平コース

しょくぶつ

ヤマツツジ



ツツジの仲間
で、4~5月に淡
赤色の花を咲か
せます。主に山
地の林内や林縁
に生えています。

ギンリョウソウ



全体が白い植物
で、ユレイタケ
ともいいます。
薄暗い林内で見
られ、土の中でキノコ類に寄生して
生きています。

ヒガンバナ



秋のお彼岸の頃
に、赤い花を咲
かせます。花が
枯れた後に出る
細長い葉は、冬
の間だけ見られ
ます。全体に毒
があります。

イヌタデ



道ばたや原っぱ
に生えています。
8~10月に桃色
の花をたくさん
咲かせます。アカ
マンマとも呼ば
れます。

キンラン



ランの仲間、4
~5月に茎の上
に黄色の花を3
~12個咲かせま
す。山地の林の
中で育ちます。

ツユクサ



7~9月に青色の
花を咲かせま
す。早朝に咲い
た花は昼頃には
しぼみます。人
家付近の道ばた
に多く育ちます。

イガオナモミ



秋から冬にかけ
てできるイガの
ある実は、人や
動物にくっつい
て運ばれるので
「ひっつきむし」
と呼ばれます。

ノカンゾウ



ユリの仲間、7
~8月の昼間に
橙色から赤色の
花を咲かせま
す。陽当たりの
良い湿った場所
に育ちます。

むし

ゲンジボタル



体長2cmほどの
ボタルで、梅雨
の頃に成虫が見
られます。幼虫
はきれいな川な
どにすみ、主に
カワコナを食べ
ます。

キタテハ



成虫で越冬する
チョウです。夏
に現れるものは
黄褐色をしてい
ますが、秋のものは赤色で、は
ねの形も枯葉に
似ています。

トノサマバタ



濃茶色と白色の
まだら模様のは
ねを持ち、緑色
や褐色をした大
きなバタです。
7~11月に河原
などで見られま
す。

モンキチョウ



春早くから秋遅
くまで、堤防の
まわりなどで見
られます。幼虫
はシロツメクサ
やレンゲを食べ
、成虫は花の蜜
を吸います。

シズオカオサムシ



体長3cmほどの
飛べない甲虫
で、紫がかった
赤茶色をしてい
ます。県東部から
大井川にかけて
分布しています。

ツマグロヒョウモン



1993年頃から
急に増え、海岸
から山地まで分
布を広げていま
す。幼虫はパン
ジーなどを食べ
ます。

アサヒナカワトンボ



体長4cmくらい
の、金緑色で細
い胴をもつトン
ボです。オスは
、はねが橙色の
ものと透明なも
のがいます。

カラスアゲハ



4月から9月ま
で3回ほど発生
します。花の蜜を
好みます。夏は
谷間の湿った道
路で吸水するこ
ともあります。

アクセス情報



公共の交通機関をご利用下さい

【電車でのアクセス】

1. 静鉄電車「県立美術館前駅」下車
2. 県道407号線(南幹線)を渡り、2つ目の信号を右折、次の信号を左折
3. 1.3km直進、松ヶ下橋を渡り、そのまま1.1km直進すると、左手に平澤寺(駅から徒歩約40分)

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年：平成25年3月

とり・どうぶつ

サンコウチョウ



静岡県の鳥です。
春に日本へやっ
てくる渡り鳥で、
暗い林にすみま
す。「ツギヒホシ
(月・日・星)、ホ
イホイ」と鳴き
ます。

オオルリ



スズメより少し
大きく、オスの
背中は尾も含め
光沢のある青色
です。春に日本
へやってくる渡
り鳥です。

ヒヨドリ



ハトより小さな
鳥で、林や市街
地、民家の庭で
普通に見ること
ができます。木
の実、果物を好
んで食べます。

キセキレイ



スズメより大き
く、ほっそりし
ていて、胸からお
腹までが黄色い
鳥です。主に水
辺にすみ、昆虫
をつかまえて食
べます。

キビタキ



スズメより少し
小さな鳥で、山
地や里山の林に
すんでいます。
オスは喉が橙色
で、胸からお腹
までが黄色をし
ています。

メジロ



ウグイスに似て
いますが、背側
は全体的に黄緑
色で、眼のまわ
りが白いか特徴
です。人家の
庭先でも見られ
ます。

キジバト



「デデッポー」と
鳴き、くちくち
と灰色の模様
があるハトで
す。山地だけ
でなく、平地や
市街地でも見
られます。

コシアカツバメ



春に日本へやっ
てくる渡り鳥で、
腰の部分が赤茶
色なのが特徴
です。静岡市内
では数が少なく
なっています。

ホオジロ



スズメより大き
な鳥で、オスは
木の上で「チョ
ッピ、チュ、チュ
チュチュ」と鳴
きます。耕作
地などで見られ
ます。

ルリビタキ



スズメより少し
小さな鳥です。
オスは尾と、頭
から背中が青色
をしています。
冬に人里で見か
けることがあります。

イノシシ



雑食性の大型哺
乳類で、丈夫な
鼻で土を掘り返
して、植物の根
やミミズなどを
食べます。農作
物にも深刻な被
害を与えます。

タヌキ



中型の哺乳類
で、足が短く、
ずんぐりした体
つきます。雑食
性で、小動物や
果実などを食べ
ます。

外来生物

特：特定外来生物

アライグマ 特



北アメリカ原産
の外来動物で
す。最近では数
が増え、農作物
被害や日本の動
物との競い合い
などの問題が
発生しています。

ハクビシン



近年数が増え、
分布を広げてい
る外来種です。
顔から鼻にかけ
て白の白鼻
芯と言います。
雑食性で木の
ぼりが上手です。

アオダイショウ



全長1~2mに
なる本州最大の
ヘビで、全身
褐色をおびた
オリブ色です。
主に小型の哺乳
類、小鳥を食べ
ます。

ヤマカガシ 要注意



全長0.6~1.2m
になるヘビで、
主にカエルを餌
とします。奥
には強い毒が
あり、深くか
まれると大変危
険です。

ニホンカナヘビ



全長20cmくら
いの小さなトカ
ゲで、昆虫など
を食べます。山
地から低地まで
広く分布し、庭
先でも見かけ
ます。

タゴガエル



体長4~5cmほ
どのアカガエル
の仲間です。山
地の小さな溪流
にすみ、「グック
グック、ゴック
ゴック」と鳴き
ます。

水辺のいきもの

アマゴ



体長20cmくら
いのサケの仲間
で、一生を川で
過ごします。ヤ
マメと異なり、
体に赤色や黄色
の斑点がありま
す。

ホトケドジョウ



全長8cmくら
いで、ドジョウ
よりずんぐりし
ています。わき
水によってでき
る、小さな流れ
にすんでいます。

カワムツ



体長20cmくら
いの淡水魚で、
主に川の上流~
中流にすんでい
ます。水の汚れ
に弱い魚です。

サワガニ



きれいな水場
にすみ、淡水性
の力強い蟹で
す。地域によ
って赤褐色や
淡青色や茶褐色
など、体の色
が異なります。

メモ



しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう 検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。
 ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)